

# 関西大学経済・政治研究所 第231回産業セミナー

聴講自由

## 【開講の挨拶】

この10年間でアフリカは著しい経済成長率を示す大陸としても世界に認知され始めた。特に、サハラ砂漠以南（サブサハラ）の経済成長は、2002年—11年の平均で年率5.8%、その後は鈍化し続け2015年には4.5%となったものの世界平均の2.9%を上回った。しかし、このようなサブサハラの経済成長を牽引してきたのは、天然資源に代表される一次産品である。特に原油、金、天然ガスの三大品目の輸出高だけで同地域のGDP（国内総生産）の約30%が占められていると言われるが、世界的な資源価格の高騰は、それら資源国の経済成長を牽引し、外資の進出も加速化させてきた。しかし、今後の同地域の安定及び持続可能な成長には、価格変動が激しい天然資源への過度な依存経済からの脱却を見据えた新たな産業創出に向けての構造改革も急がれている。本セミナーでは、そのような資源に依存する国が抱える課題とともに、アフリカが持続可能な成長を模索する中で、新たに期待されている産業創出のあり方について検討する。

＜アフリカ経済・環境研究班 主幹 山名 美加＞

日時：2018年11月21日(水)13:00～16:10  
会場：関西大学 千里山キャンパス  
児島惟謙館2階第2会議室

## 【テーマと報告者】

### 「アフリカ資源国の苦悩

—石油がナイジェリアにもたらしたものの—

アフリカ経済・環境研究班 研究員  
関西大学 経済学部教授

新熊 隆嘉

### 「アフリカの伝統的知識とバイオイノベーション

—知財制度の再構築化と産官学連携—

アフリカ経済・環境研究班 主幹  
関西大学 法学部教授

山名 美加

- ◆ 対象者 経営者、企業・行政関係者、社会人
- ◆ 聴講自由 参加ご希望の方は、当日会場にお越しください。(定員70名)
- ◆ 連絡先 〒564-8680 吹田市山手町3丁目3番35号  
関西大学研究所事務グループ TEL (06) 6368-1179/FAX (06) 6339-7721  
<http://www.kansai-u.ac.jp/Keiseiken/>

主催  
後援

関西大学経済・政治研究所  
大阪商工会議所  
大阪市工業会連合会  
大阪市産業経営協会  
株式会社りそな銀行



関西大学

